ARIS
Advanced Research & Information Service

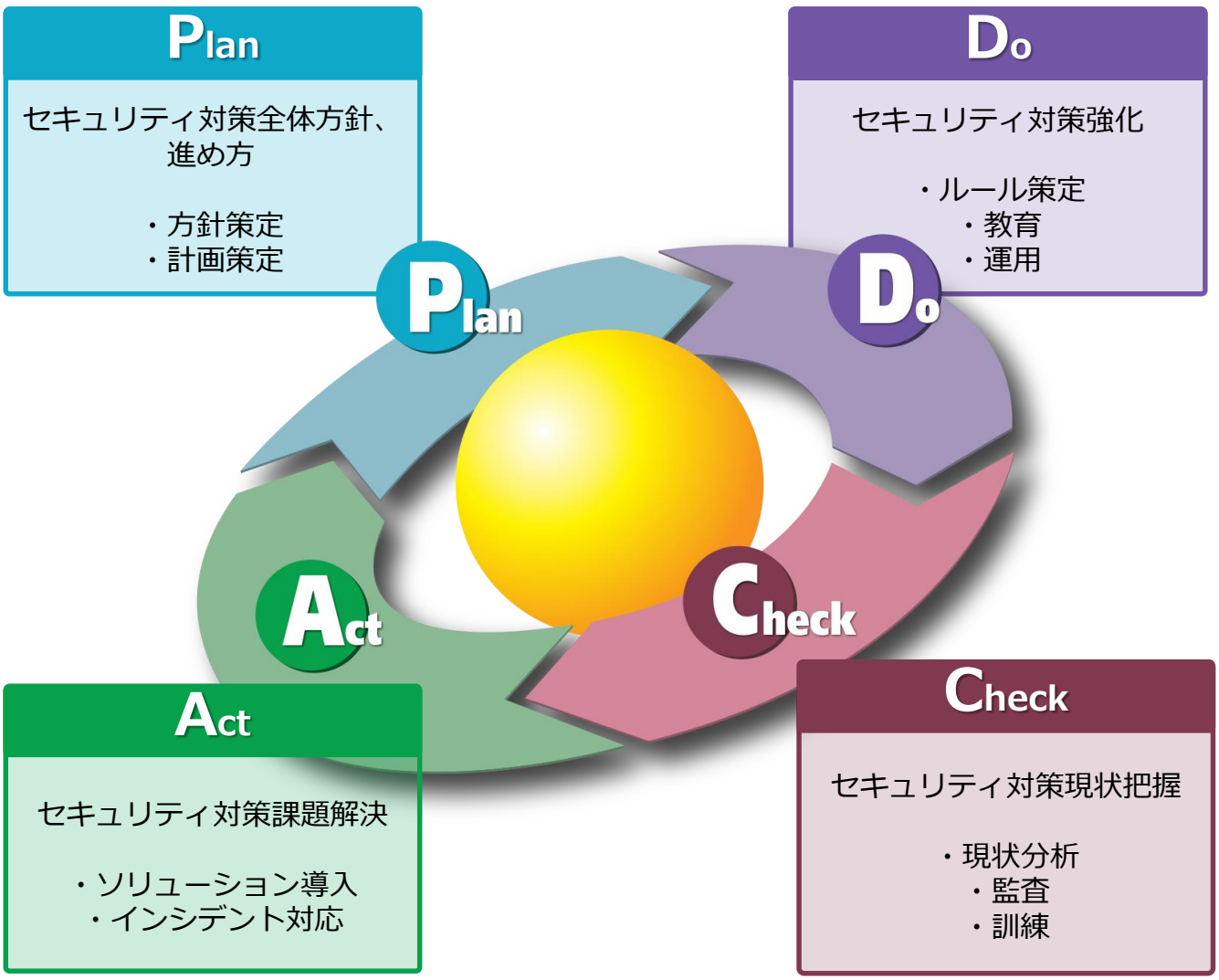
セキュリティコンサルティングサービス

情報漏えいや改ざんなど情報セキュリティインシデントは約300件（2018年）から1.5倍の約450件（2019年）に増加！（*）

（*）出展：独立行政法人情報処理推進機構（IPA）情報セキュリティ白書 2020「国内における情報セキュリティインシデント状況」

情報セキュリティインシデントは増加傾向にあります、不適切な対応によって事業停止、個人情報や機密情報の漏洩、信用失墜など大きな被害や影響が発生します。攻撃は増加しているだけでなく、複雑、巧妙になり、対応に多くの時間がかかります。また、個人情報保護法などの法改正にも対応する必要があります。
これらの様々なセキュリティ対策をどこから・どのように始めたら・進めたら良いのか分からないといった課題を解決するための検討、計画策定から運用支援までお手伝いさせていただきます。

PDCAサイクルをベースにしたコンサルティングサービス概要



コンサルティングサービスの必要性とサービス例

Plan

企業や組織のセキュリティ対策のあるべき姿と現状の差異を把握しリスクの詳細を明らかにし、対策の優先順位、スケジュールなどを決定します。方針、計画を策定しないと無計画に人員や予算を使い、適切な対応ができず、事故が起きても対応、対策ができません。

情報セキュリティ方針策定支援

企業や組織の情報セキュリティマネジメントを定めるための基本方針策定を支援します。

セキュリティ対策計画策定支援

情報セキュリティ方針に基づいてセキュリティ対策を進めるための計画策定を支援します。

事業継続計画策定支援

大規模災害など緊急事態が発生した際、企業や組織の事業を継続するための計画策定を支援します。

Do

計画された内容に従いセキュリティ対策を実施し職員に対する教育や訓練、コンプライアンスを遵守する取り組みなども実施します。計画通り対策や教育を行わないと誤った対策によって防げるはずの事故が起きてしまったり、職員による情報紛失などの事故が発生します。

ガイドライン策定支援

セキュリティポリシーに基づいたセキュリティ対応に関するマニュアルや手順書、ガイドラインなどの策定を支援します。

セキュリティ教育

職員などを対象に情報セキュリティ方針・ガイドラインなどの周知・遵守を目的とした研修を実施します。

CSIRT構築支援

セキュリティ対策の中核を担う「CSIRT（セキュリティインシデント対応チーム）」設立を支援します。

Check

セキュリティ対策やインシデント対応が適切に行われているか評価（Check）します。評価れを行わないとインシデント（事故）が発生した際に適切な指示、対策が遅れ、個人情報や機密情報漏えい被害が拡大することがあります。「内部監査」や「マネジメントレビュー」も計画に従って実施し、さらなる改善に向けた決定を行います。

セキュリティリスクアセスメント

企業や組織のセキュリティレベルの現状を分析、評価します。

情報セキュリティ監査

企業や組織の情報セキュリティマネジメントの遵守状況を監査します。

標的型メール訓練

標的型攻撃を装った疑似メールを送信し、関係者が適切に対応できるか確認します。

インシデント訓練

セキュリティインシデントを想定した訓練を実施し、適切に対応できるか確認します。

Act

発生したインシデント対応に問題があれば修正を行います。修正を行わないと間違った対応によって情報漏えい被害を拡大させたり、ウイルス拡散などの新たな被害を発生させるリスクがあります。対応を評価し必要に応じて問題があれば改善、是正を繰り返し行います。

ソリューション導入支援

課題解決、対策のためのソリューション導入に関する検討、導入、構築を支援します。

インシデント対応支援

企業や組織でセキュリティインシデントが発生した際の対応を支援します。

ARIS
Advanced Research & Information Service

株式会社アリス
〒163-0510 東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル 10 階
TEL：03-3340-1053
Mail：aisec-pr@aris-kk.co.jp

2020.11